とちお

新潟県栃尾市役所

電話(02585)2-2151

編集と発行

物四円日

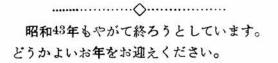


越冬準備と心公 大根洗い

野菜のとりこみは、雪国の農家のたいせつな越冬準備です 数多い越冬用野菜の中でも利用範囲の広いことから、大根は 欠くことのできないもの。最近,市内の工場と契約栽培で,

数百本から数千本出荷している農家もありますが、大部分の農家は自家消費です。ここ数 年、出かせぎなどから大根のとりこみも早まつてまきした。11月から12月上旬にかけては とりこみの最盛期です。

冷たい川水で大根を洗う姿は,雪国の秋の 風物詩です。 【写真は上塩谷地内で……】





No.144

テレビドラマ「天と地	は、この選挙に用いるものです。この調査の結果は、 の活動の実態を明らかにするため の活動の実態を明らかにするため の活動の実態を明らかにするため の活動の実態を明らかにするため し、本製品、食料	
テレビドラマ「天と地と」の写真展開催	は厳重に保管され、統計の目的以外の業務に して広く利用されるものです。 農業以外の時間(た して広く利用されるものです。 して広く利用されるものです。	
ところ 栃 尾 市 公 民と き 十二月二十二日 ~ 二十六	カくださるようお願いいたします 相用紙がありますので、期間内に 時し込んでください。 ゆし込んでください。 から、ありのままを記入くださる ようお願いします。 後日、調査員が各事業所へ伺い ますので、この調査の趣旨と重要 とださるようお願いいたします	
合まで	3保育所名 自山保育所(天下島) 芳香 車 道園(大町) 明星保育園(太町) 考園(大町) 明星保育園(大町) 考園(大町) 明星保育園(大町) 考園(大町) 明星保育園(木 育園(泉) 曹源寺保育園(水 有頃) 上塩保育園(下 4 対象児童 年四月一日開設予定) 4 4 対象児童 昭和四十四年四月一日現在で 満一才から就学前の児童。	The second
	(10月末現在) 世帯数 7,667 男 17,301 女 18,700 計 36,001 → 第 第	

வுளையாகா と ち お 43・12・10発行(第三種郵便物認可) (வாளையாகானாலாகானாகானாகானாகானாகாகாகாகாகாகாக)

1	—)	豊	委	選	学	\$,	人:	名	簿			-	録申請	農業		しお	1
	ł				<	登			•		を	_	をしてい	安員会委		东西	
今回作成する名	予定です。	改選が行なわれる	の任期満了による	市農業委員会委員	米年七月には、	るものです。	基づいて作り替え	ムなさんの申請に	挙へである農家の	月一日現在で、逃	これは、毎年一	ました。	録申請をしていただく時期になり	農業委員会委員選挙人名簿の登	I	おからせて	1
し、おおむね六十日以上であれば	以上の意味は、過去一年間を通算	〔注〕一年を通じおおむね六十日	十日以上の人	数が、一年を通じておおむね六	については、耕作に従事する日	+同居の親族、またはその配偶者	居の親族、またはその配偶者、	の業務を営む人、およびその同	③十アール以上の農地につき耕作	まれた人	②昭和二十四年四月一日以前に生	栃尾市内に住所を有する人	(1昭和四十四年一月一日現在で、	名簿の登録申請のできる人	農業委員会に提出してください。	もれなく申請し、区長を通じて市	ますので、次にあてはまるかたは
す。家庭で保育にお困りで保育所	の常設保育所の入所を受け付けま	来年四月一日から入所する、次	一月六日~一月	入所を受た	Ťj	保育所の		期間中に文書で異議の申し出をし	します。異議のあるかたは、この	日間、市役所で関係のかたに縦覧	作成して、二月二十三日から十五	んの申請に基づいて選挙人名簿を	市選挙管理委員会では、みなさ	二月二十三日から名簿を縦覧	あればよいとされています。	一年を通じおおむね六十日以上で	従事した場合も、その延べ日数が
月二十五日まで(執務時間中)	昭和四十四年一月六日から一	1申込期間	二十五日まで 合もあります。	で入所できない場		なお 入所基準		▼ 一月十六日	▼十二月三十一日~一月四日まで	階入口の当直員にご用命ください	当直室に職員がおりますので、一	死亡届や婚姻届などの急用は、	のとおり休みます。	市役所は、年末年始のため、次	下名戸有明	节殳所木 炅	てください。
月 と。健 氏	12	€ 保 2 年	1 2	税 税 25 金 28	B		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			なんでも気軽にご相談ください	▽ところ市役所市民相診室	午後三時まで	午前十時から	▽と き十二月二十匹日		一行政相談日	



トバイ等全二輪車

いる

1.

ンプカー

などト

川砂

た。

道路の左側

-の車両が

い、道路

【写真は、みごとに上つたのろし】 ·i 『天と地と』栃尾ロケ 来年一月から放送されるNH レビドラマ 城山でのろしを撮影 行五名が、謙信ゆかし月十八日撮影のため、さる十 既報のとおり) がくドラマです。 杉謙信の生がいをえ した。撮影はヘリコ りの栃尾市を訪れま 「天と地と」は、 NHKでは、現地 Ŀκ ~ てこの日全部を撮りなおすという りましたが、翌十九日がすばらし撮影は十八日小雨の中で一応終 栃尾の撮影が行なわれました。 い天気であったため、一日延長し めるなど、文字どおり天と地から たのろしを、カラーでカメラに収 すえ、地元協力員の手で上げられ を想定のもとに、本丸にカメラを るのろしを本丸から眺める場面々城山では々謙信がのろし台に上が

> によるものです。 道路の状態が悪くなること。また このため県では、 十二月一日 か

> > ∇

急発進、

急ハンド

ル

急ブ

V

キをやめること。

こと。

強調期間」として、交通事故の防 び年末年始における交通事故防止 ら二月二十八日までを「冬期およ 止にあたることになりました。

十二月定例市議会

九日に招集(予定)

十二月定例市議会が、

きたる十

年末年始の特別交通事故防止 次の点に注意しましよう。 飲酒した人に運転させないこ

 ∇

 ∇ 50 と つかれた人に運転させないこ

びよう、割)

ことを撮影したほか

介されるものです。

 ∇

市の姿を、

地上では常安寺、謙信

ブターで空から栃尾

慎重さでした。なお、こののろし

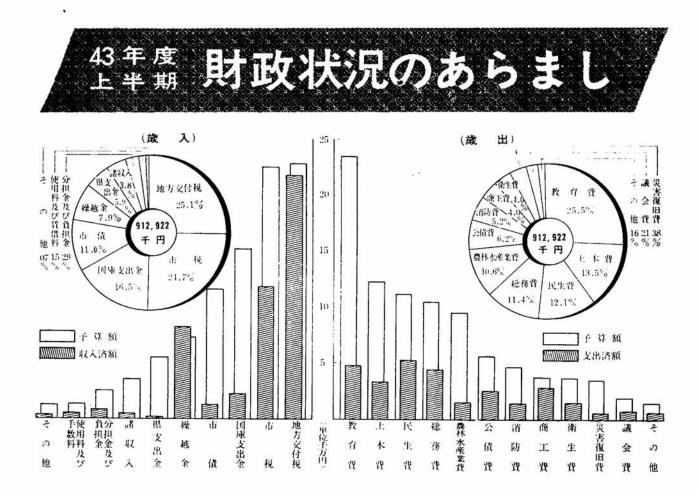
の場面は、ドラマの中で実写で紹

自分の歩行の安全に責任をも 例の一部改正などです。 委員会を開いて決定されますが、です。会議日定などは、議会運営 ▼手数料条例の一部改正▼住宅条 市長から提案が予定されているお もな議案は、▼一般会計補正予算 九日市役所議場に招集される予定

2

機械除雪にご協力

▽ 路面に応じた安全速度を守る	です。これは、積雪や凍結により	雪おろしにあたつて	除雪にあたりますが、市民のご理	とにいっせいに行なうよ
つけること。	これからは交通事故の多い時期	がいます。	市と県が協力して市内主要道路の	雪消し作業は、各町内ご
通事故防止 タイヤチェンを	年末年始の交通事故防止	害などということなくご協力ねとがあると思いますが、安眠防	これから、除雪計画に基づいて合いをしました。	結果、▼雪おろしおよびいて協議しました。その
ر ب	運転させまい飲んだ人に	は除雪機械の音がやかましいこしたがって、作業付近の家庭で♡ 除雪作業は夜間も行ないます	除雪にあたるなど、基本的な話しい小路は、谷町内で責任をもってうにする。▼除雪機械のはいれな	九日栃尾地区区長会を開 市では、さる十一月十
「雪を投げ入れないこと。	▽ 雪おろしは、できるだけ各町	大置しないこと。 ないこと。 はのでしていた。 はのでしていた。 はのでしていた。 はのでしていた。 はのでしていた。 はのでので、 はのでので、 はのでので、 はのでので、 はのでので、 はのでので、 はのでので、 はので、 はので、	必要です。	全市民の協力が必要です。
なうので、個人で勝手に側溝に	注意すること。	L	確保しなければなりません。そのためには、 オーナサのヨーゴムの医生を一コーショを	確保しなければな
時間割を定めて、いっせいに行	▽ 電線や電話線にふれないよう	も一人ずつ出て除雪に協力ねが	っこしたらり手で直各り余雪として、交通とちの町の産業や市民生活を守るためには、	ったしたらり手で道各り余雪として、交通たちの町の産業や市民生活を守るためには、
▽ 雪消し作業は、各町内ごとに	などで川に落すようにすること	などにあたりますが、各戸から	を迎えます。わたし	これから本格的な降雪期を迎えます。わたし
水の流れをよくしておくこと。	は、できるだけ屋根から雪とよ	除雪協力員をおいて、交通整理		
▽ 側溝はせき止めないで、常に	▽ 西谷川や刈谷田川沿いの家で	▽ 機械除雪には、各町内ごとに	やめてほしい青空駐車	やめ
ەرىر زا	げること。	機械除雪のために	+ 4	田戸し
▽ 側溝は必ず溝ふたをしておく	道路わきにきちんと雪を積み上	次の点に特にご協力ください。	叮勺 っ せ っ こ	丁内い
いかがりを防ぐために	しには道路上にも人夫をおいて	ムーズに行なうことができません	ł	
内いっせいに行なうこと。	▽ 道路に面した家では、雪おろ	解とご協力がなければ、作業をス	しま	雪おろしょ



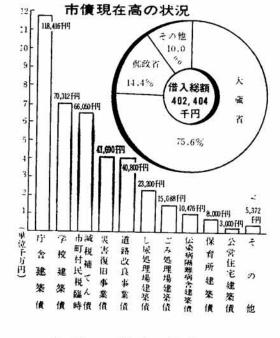
						般	슾	計 款	別	収	支	状	況	2450 D			(単位千	円)
17-5	款		_ 歳 別		現 子算	計	人 収入額	、 予算に対 する収入 割合	前年同期 収入割名	—— 月 子	- .));	-	歳別	1 	現 計 予算額	出 支出額	予算に対 する支出 割合	前年同期 支出割名
τh				税	225	,000	119,219			6.腋		会		費	19,034	8,349	43.9%	42.19
也	方	交	付	税	229	393	218,268	95.2	81.3	統		務		費	104,326	43,050	41.3	40.0
7.	担 金	及び	負担	金	26	382	9,427	35.7	32.1	民		生		費	110,123		46.4	41.9
ŧ.	用料	及び	手数	料	13	,414	6,036	45.0	49.4	術		生		費	36,783	16,060	43.7	33.8
E	庫	支	出	金	150	653	24,399	16.2	13.9	ΰĵ		凾		費	500	500	100.0	1
R.	支		出	金	53	96;	1.142	2.1	11.0	12	忭	水产	菜	費	96,625	15,116	15.6	25.6
才	産		収	人	2	249	984	43.8	49.5	商		T.		費	36.916	29,887	81.0	82.9
昦		pifet		金	1,	093	1,050	96.1	62.3	÷		ホ		費	123,471	31,539	25.5	30.4
喿		入		企		20				消		防		費	47,187	15,002	31.8	41.1
R		越		\$2	71.	967	82,674	148.8	114.6	教		í i		費	232,507	47,163	20.3	34.1
省		収		入	31.	987	3.942	11 3	11.6	災	害		11 I	費	34,863	6,190	17.8	19.9
ī				儀	100	,700	12,700	12.6	114.7	公		儀		費	56,897	25,937	45.6	39.4
1	動取	得多	之父仆	士金	3,	000				.K	3	支 []	H	金	12,690	6.222	49.0	49.8
交通	重安全统	対策判	别交任	计金		100		-	10 A	ŕ		備		費	1,000		1000 A.C.L.	23.5
歳	ŧ,		à i	t	912	922	479,841	52.6	50.4	Ē	迂	出合		+	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	296,166	32.4	35.4
日にしたのであるというないのであるというです。										伯爾					融資を受ける予定です。 五十万円の簡易生命保険の還元	事費一億一千百五	合校舎は、鉄筋三堀地内に建設中の	東谷小統合校舎

告示第18号

 $(x_{i}) \in \mathbb{R}^{n}$

栃尾市財政状況の公表に関する条例にもとづ 43年4月1日から,昭和43年9月30日ま ける本市の財政状況を次のとおり公表します。 昭和43年12月1日

栃尾市長 山 井 龍



i L	· 竹 含 强 第 值	含枝 建	町村民税臨時	党甫こに貫	道路改良事業價	ごみ処理場建築債	育所 建築債	他		国民		名	現 予 <i>算</i> 183	計 額 ,145	収入済額 68,334	予算に対 する収入 割合 %	支出済 56,80	位千円) i予算に対 額する支援 」割合 98 31.0 78 19.2
		巿	**** ** *	Ø	徵 収			(単位千				企業	生会	Ħ	収支の	状況	(単)	位千円)
	税		目				調定済額			会		āŀ	名	肅	業収益	事業費		
市		民		私		1												
固	定	資	産			Q 160.00	200000			-		道事			32,333			16,349
軽	自 rtitit	動には	車 - 浩							1	X	小	未		25,592	19,4	28	6,164
電	気	ゴ	コート	고지않다		1	T122222222222											
试	~~	111		税			11,005	-				1000 A		-	1. 1	R IN HIGH REPORTS		
木	材	引	取			1		н		199	A STATE				1 XT		PANA	- The -
入		湯		屘			14	10	71.4		1					-		6
		こよ		247	- TSC	1 1	208			1-	A.		軍劃		1-4		N. S. S.	
合前	6 - SS	F		1† VJ	225,000	1	212,334	119,219 105,442	v		-	The second		ľ				A CONTRACTOR
₿	٤		ŭ	8	調 定 (現年課科	額 - 税分)(状況 −世帯当り 7663世帯 円) (360	人当り 35人)				合設					
īħ		民		税		571	10,253		,181	- Marrie	ite contrait				C. Martin C. C.			- Here
固	定	資	産	税		-1005 • 1	12,191	14 No.	,593					消閒	方庁舎も新	急ピッチ	で	
腔	自	動	.車	税	6,3		834		177			3	K年:	3月才	に完成をめ	ざして、	急ビッ	チで
		こばこ					2,075		441			工事社	si進&	551	れている消	防庁舎は	, 鉄筋	3階
電	気	ガ	ス	税		100.000	1,831	. 18	389			建延一	×61	. 0 3	『方メート	ルのりっ	ばなも	の。
入		湯計		税	208,3	14 330	2 27,186	4	,781			工事	豊は1	,954	万8千円で	す。		

	位千万円) 11	含建築	校建築債	市町村民税臨時は減税補てん債	害復旧事業債	道路改良事業債	し尿処理場建築債	ごみ処理場建築債	伝染病隔難病含建築債	保育所 建築債	公常住宅建築債	他				会国民ジ		名	,月子 除	見 予 第 183	計	收支0 収入済額 68,334 1,964	予 第 す る 3 3	「に対の収入	支出	済額 ,808	<u>千円)</u> 予算に する支 割合 31.0 19.2
-	税		ī		0	徵現							<u>単位</u> 千 入済額		割			企	業	会	計	収支の	为	、況	(単位・	千円)
	172			目										1	_	会		āŀ		名	專	業収益	事	業費	用	溠	弓
市		民	-	N.	おし		,758		4.1		9,23		34,935					¥.	tr i	14:		00.000	-	15.0			10.040
固軽	定自	学動	ē	産車	税税		,477 ,196		8.4 2.8		5,41 5,53		47,996 6,302	10 CC31	1.1	上 ガ						32,333					16,349
	1.1	たは					,236		2.6		5,90		15,903			-	~	4		禾		25,592		19,4	28		6,164
E	汉			ス	税		,230	1 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2.1		,03	SIL	14,032	1 (1997) (S. 1997)													
法		11	1		税		1	8 - M					-					100	i.		-	A COLDA	1.1100	ALCONO.			
木	材	弓	1	取	税		81					1		1	1	Fee	100		-			1 227			and stan	34	Ma. 1
r		液			税		15				1	4	10	71	.4,		3						His	March 1	1	all have	3
		ĸ.	L	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1000		6				20	16 S	41		110	-			REAL PROPERTY							影战的	
É	164	年	23	計加	S	225 182			0.0				19,219 05,442	1.0	- 191		The	一個	No.		- I						
移	Ŕ.				1	民 調 (現4	10000	額		-世 7663	帯当 3世帯	り 	人口 (360)35人)	5				i g	フ設							
Ħ		民			税		78,5	71 ^{ŦP}	31	10),25	3	2	P, 181							题		3.8				
刮	定	資		産	税		93,4	23		12	2,19	1	:	2,593	ł.						消费	防庁舎も	急と	ッチ	で…		
E	自	動	1	車	税		6,3	87	£2		83	4		177					米	年3	月末	末完成をめ	ざし	_て,	急ビ	ッチ	C
节 町	丁村:	たば	:2	消費	税		15,9	03		2	2,07	5		441				T				っている洋					
Ľ	炅	ガ		ス	税		14,0	32		3	1,83	1		389								ド方メート		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			1 m m
入		 得			税	2	08,3	14 30		27	7,18	2 6		5,781	l	с 						万多千円で			(4/4		D

mmananumm と ち お 43・12・10発行(第三種郵便物認可) mmmananummunanum

	市の財政がどのように運営されているかを、市
き昭和	民のみなさんからよりよく理解していただくため
	に, 毎年 = 回射政状況を公表しています。今回は
でにお	昭和43年度上半期の執行状況のあらましをグラ
	フなどによってお知らせします。
三郎	公表の内容を検討のうえ,明るく住みよい市づ
- 140	くりにご協力願います

主な建設事業予算とその財源内訳 (単位千円)

事	業	名	泛質用版	لل	源	内	訳
9 1	*	11	了异死祖	国県支出金	即方債	その他	一般財源
学 校	建築	事 業	111,573				35,684
道路橋	梁新設	公良事業	60,648	1.57	27,700	150	32,798
豊 業 樟	費造 改	海事業	56,231	38,572		16,515	1,144
災害	復旧	事 葉	35,198	16,550	8,500	3,287	6,861
消防庁	* 含 建	設事業	19,548	10.00	14,000	2000	5,548
林道	整備	事 業	16,970	11,809	2,900	141	2,120
公営住	三宅 建	築事業	10,413	5,176	1,800	S. (2017)	3,437
消防施	診 整	備事業	3,935	483		625	2,827
	事業	費2,000千	一円以上の	ものを計	上しました	50	

反省をしたいものです。 その内容をよく かせない役割を果していることをし、このカビも私たちの生活にかのいいものではありません。しか 曲辰 事 一年間の家計費(家族数五・五二 新潟農林統計による農家一戸当り としましよう。 検討しあい、来年の生活設計をよ 人現金分)を見てみましよう。 りよくするための大切な足がかり 飲食費十三万五千二百円、 被服 てよい年を迎えますよう。 てよい年を迎えますよう。 六千八百円、 七万二千円、保健教育文化費十一
繕費二万五千六百円、家財家具費 といえるようです。 といえるようです。 費七万七百円、 、借地借家住宅維持修門、家計光熱水費二万 **蔵金に出て二十日の夕方ようやく** だと伝えられています。

minimum F

家族みんなで、

ち

いどい。

やけど々になる事もあり

分しか果たした事になりません。つけっぱなしでは記帳の目的の半毎日苦労して記帳した家計簿もる月です。みなさんのことしの生 ます。 家計簿を通じて一年間の生活の 十二月は一年のしめくくりをす 家計簿で一年の反省を くように、次々ともたらされ、やこの間にも敗報はくしの歯を引さにびっくりしました。 藩の三島億次郎(このこの山脇十郎左エ門、長岡 (長岡市)を通って山を越え、半むなく万難をおかして村松、濁沢

SEP -D ばれました。 村氏が送り届けたゝめ、非常に喜 ら、牧野侯が経済的に苦 ひそかに隠されました。 しんだ時、こっそりと植 その後戦争が終ってか

し、会議中であった会津

手許金で、藩の軍资金ではありまこの三万六千両の金は藩主のお せんでした。

した。 千両箱は、途中で行くえがわから なくなり、会津領の加納津に着い 人足によって運ばれた十六個の

(文化財審議委員五十嵐貞司記)

お 43・12・10発行(第三種郵便物認可) **Шинининининининининининининин**(6) аннининин

長い時間ふれると	冬 比較的低い熱でも	· ۲.	ども	多のが、瞬間的である	りけ	どは	そ親のやけどのは、	の不 す	注意	ビー・ドロシーが半数		信も~やけと~が多く、しかも五	事もふえ、冬は、夏の二倍から五	寒さかきびしくなると火を使う	(the) and (and (the) and) and (the	ーメモ	「おし、」	ストリーク
のいいものではありません。しか	せんが、どう考えてもあまり気持	すこしぐらいならあまり気にしま	カビは毒にならない」といわれ、	カビがはえます。よく「おモチの	お正月に食べるおモチには、青		おモチとカビ		醬油、天ぷら油、チンク油など塗	よくりやけどりをすると、みそ	いようにすることです。	南をよく冷やし、バイ菌をつけな	道の水をジャージャー流して、皮	とっさの手当てには、まず、水		10-01		
本酒を飲む機会が多いでしようが	す。お正月にはおモチを食べ、日	抗生物質のペニシリンが作られま	のですし、アオカビの仲間からは	ル発酵などになくてはならないも	れを糖にかえ、日本酒、アルコー	ウジカビはでんぶんに寄生してそ	ご存知でしようか。たとえば、コ			うぶんご注意ください。	どもにやけどをさせないようじゆ	をしないことがたいせつです。こ		は親の不注意」とよくいわれます	やすいのです。「こどものやけど	がついてうみやすく、あとが残り	えって熱を蓄積させるほかバイ菌	ることがありますが、油類は、か
し、会議中であった会津	いるという報告をもたら	長岡城が危機にひんして	の仮本営には槇吉之永がの	一方、六日市(長岡市)	て宿陣しました。	ませんが、葎谷まで行っ	の道を通ったのかわかり	ました。河井総督は、ど	えて殿軍として軽井沢にとどまり	て行き、田中隊は官軍の追惑に備	め、一族の落ちて行った道を追っ	垣の三小隊は藩主一行の護衛のた	は栃尾町に宿陣。安田、牧野、稲	長谷川、槇、森、赤川の四小隊	ł	と栃尾で	け 后 単 今	之圣良争
ひそかに隠されました。	▶ って、巣守神社の奥院に	・ 植村氏の取り計らいによ	ーク に送られ、二十個は庄屋	8 六個は人足によって次々	し に書きましたが、うち十	、 一 六個運ばれたことは、前	栃堀村に千両箱が三十	ドすっ	加茂は桑名の領地であったから	着いて、こゝに本営をおきました	どを通って五十嵐川を渡り加茂に	り、二十一日上塩、柳沢、大崎な	根拠地として再起を計ることにな	桑名の諸将と会議を開き、加茂を	じめ、三間、三島の両軍監、会津	で、河井継之助は牧野大隊長をは	津、桑名の諸隊も集まってきたの	次々に長岡の諸隊をはじめ、会